

日本ケーブルラボ運用仕様 認定試験項目(STB 用)

JLabs SPEC-017 1.0 版 デジタル放送高度リマックス運用仕様 (自主放送)

No.	テスト項目	内容
1.	高度リマックス方式単体運用確認	
1.1	映像/音声の受信確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ キャリア単体での画音確認 ・ 送出 TS に含まれる NIT の有線分配システム記述子を確認 ・ 送出 TS に含まれる PMT の stream_type を確認
1.2	64/256QAM H.264/262 共存時の状態変化確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 256/64QAM 切替時の受信確認 ・ H.264/262 切替時の受信確認
2.	高度リマックス方式 (SPEC-017) と 既存リマックス方式 (SPEC-003) との混在運用確認	
2.1	選局動作確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 選局時の画音確認 ・ サービス ID 重複確認 ・ シームレス確認 ・ 高度リマックス対応 STB と既存 STB の動作確認
2.2	EPG 表示確認 (チャンネルマスキング)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 送出 TS に含まれる NIT、SDT、EIT のチャンネルマスキングに関わる記述確認 ・ 高度リマックス対応 STB と既存 STB のチャンネルマスキング確認
2.3	コピー制御確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 送出 TS に含まれる PMT、SDT、EIT のコピー制御情報確認 ・ 高度リマックス対応 STB と既存 STB のコピー制御動作確認

JLabs SPEC-017 2.0 版

No.	テスト項目	内容
1	独立データ番組ならびに独立データ番組の双方向通信	
①	EPG 確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 送出 TS (データ ES×12) 確認 ・ NIT のサービスリスト記述子の service_type を確認、PMT の stream_type を確認 ・ EPG データ表示確認、データ放送の選局、双方向通信の起動/終了、TCP/IP 通信
②	データ放送受信確認	
2	データ付加 TV 番組ならびにデータ付加 TV 番組の双方向通信	
①	選局確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 送出 TS (データ ES×7) 確認 ・ NIT のサービスリスト記述子の service_type を確認、PMT の stream_type を確認 ・ EPG データ表示確認、データ放送の起動/終了、双方向通信の起動/終了、TCP/IP 通信
②	データ放送受信確認	

JLabs SPEC-017 2.1 版

No.	テスト項目	内容
1	ストリームの確認	

①	ストリーム確認	<ul style="list-style-type: none"> ・送出 TS 確認 ・NIT のモザイクサービスリスト記述子の内容を確認 ・PMT の短形式モザイク記述子の内容を確認
2 受信確認		
①	マルチビューコンポーネント確認	<ul style="list-style-type: none"> ・マルチビューコンポーネントの選局・表示確認